

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	2-2-1	分類	共通	担当課	経営企画課、輸送課、営業課		戦略	快適なお客さまサービスの提供		年度	R3
取組	利用しやすい環境整備				個別取組	バスと地下鉄の連携強化(乗継ぎ利便性の向上)					
目的	バス・地下鉄等との乗継ぎを考慮した利用しやすいダイヤの設定に取り組むことや乗継ポイント付与等により、公共交通を使用した移動の促進を図る。										
内容	・バスと地下鉄・JR線との乗継ぎを考慮したダイヤを設定するとともに、地下鉄駅に接続するバスの発車時刻をLCD(※1)に表示し、乗継ぎの利便性の向上を図る。 ・乗継ポイント制度(※2)の運用を行うとともに、ニーズの変化等に応じ、関係部署と連携した制度的・技術的検討を行う。										
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7						
予定	乗継ぎを考慮したダイヤの検討・実施										
	地下鉄LCDの運用										
	乗継ポイントの実施										
実績	乗継ぎを考慮したダイヤの検討・実施										
	地下鉄LCDの運用										
	乗継ポイントの継続実施										

【年度計画】

目標と実施方法	・地下鉄・JR在来線に接続するバス路線について、令和3年4月に実施したダイヤ改正後の運行状況等を確認し、バスから地下鉄・JRに、地下鉄・JRからバスに、より乗り継ぎしやすい時刻設定に努める。 ・また、LCDについては故障への改善策として、屋外用LCDへの更新を検討する。					数値目標	屋外LCDの更新費用について、2事業者以上に調査を行う。
---------	--	--	--	--	--	------	------------------------------

【年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	・バスから地下鉄・JRに、地下鉄・JRからバスに、より乗り継ぎしやすい時刻設定に努めた。 ・費用対効果を鑑みて屋外LCDの導入は見送り、保守管理でカバーするように調整した。	数値目標の達成状況	屋外LCDの更新費用について、3事業者に調査を行った。
課題と改善策					

【備考】

※1「LCD」とは、地下鉄駅構内に設置している市バスのリアルタイム運行情報をお知らせしている液晶のディスプレイのことです。	
※2「乗継ポイント」とは、地下鉄と市バス、または地下鉄と宮城交通・ミヤコーバス(高速バス除く)を60分以内に乗り継ぐとポイントが貯まる制度です。	
仙台市交通局ウェブサイト「icscaのポイント」	

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	2-2-2	分類	共通	担当課	輸送課・営業課		戦略	快適なお客さまサービスの提供		年度	R3
取組	利用しやすい環境整備				個別取組	分かりやすい案内サイン					
目的	高齢者や障害のある方、仙台市を初めて訪れる旅行者等にも分かりやすく視覚的に優れた案内サインとすることで、お客さまの利便性を向上させる。										
内容	複数のバス停留所に分かれる場合は、系統番号(※1)を認識しやすい表示とする等、お客さまが利用しやすい環境整備を進める。										
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7						
予定	確認しやすい系統番号表示を検討・導入										
実績	確認しやすい系統番号表示を検討・導入										

【年度計画】

目標と実施方法	駅などの複数系統が乗り入れ、バス停が複数ある箇所を対象として、お客さまが確認しやすい系統番号の表示を掲示スペースの空きを活用して導入する。	数値目標	
---------	---	------	--

【年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	お客さまが系統番号を確認しやすいように、仙台駅西口バスターミナル9番10番11番の地面に系統別案内表示シートの貼り付けを実施した。	数値目標の達成状況	
課題と改善策					

【備考】

※1 系統番号についてのご案内は、下記リンクよりご確認ください。
[仙台市交通局ウェブサイト\[系統番号のご案内\]](#)

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	2-2-3(バス)	分類	共通	担当課	業務課	戦略	快適なお客さまサービスの提供	年度	R3
取組	利用しやすい環境整備			個別取組	バスや地下鉄におけるWi-Fiサービスの提供				
目的	る一ふる仙台(※1)の車内及びる一ふる仙台のバス停留所においてWi-Fiを利用できる環境を整備することで、利用者の利便性向上を図る。								
内容	る一ふる仙台の車内及びる一ふる仙台のバス停留所に整備済みのWi-Fi環境を維持する。								
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7				
予定	Wi-Fi環境の維持								
実績	Wi-Fi環境の維持								

【年度計画】

目標と実施方法	る一ふる仙台の車内及びバス停留所に整備済みのWi-Fi環境を維持するよう、整備実施者の仙台市観光課と調整する。	数値目標	年1回次年度予算要求前に観光課にWi-Fi維持について確認する。
---------	---	------	----------------------------------

【年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	る一ふる仙台の車内およびバス停留所でWi-Fi環境が維持されていることを確認した。また、観光課に次年度のWi-Fi維持について確認した。	数値目標の達成状況	観光課に次年度のWi-Fi維持について確認した。
課題と改善策					

【備考】

※1「る一ふる仙台」とは、仙台市中心部の観光スポットを結ぶ循環バスのことです。詳しくは、下記リンクよりご確認ください。 (公財)仙台観光国際協会ウェブサイト「る一ふる仙台」(外部サイトを表示します)

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	2-2-3(地下鉄)	分類	共通	担当課	営業課	戦略	快適なお客さまサービスの提供	年度	R3
取組	利用しやすい環境整備			個別取組	バスや地下鉄におけるWi-Fiサービスの提供				
目的	地下鉄駅構内においてWi-Fiを利用できる環境を整備することで、利用者の利便性向上を図る。								
内容	地下鉄駅構内において、利用可能な無料Wi-Fiについて、引き続きサービスを提供する。								
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7				
予定	無料Wi-Fiサービスの提供								
実績	無料Wi-Fiサービスの提供を実施								

【年度計画】

目標と実施方法	無料Wi-Fiのサービスを継続できるよう、必要に応じて実施・設置主体と調整を行う。	数値目標	南北線全17駅、東西線全13駅における無料Wi-Fiサービス提供の継続
---------	---	------	-------------------------------------

【年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	南北線全17駅、東西線全13駅における無料Wi-Fiサービス提供を継続した。	数値目標の達成状況	予定通り実施し達成できた。
課題と改善策					

【備考】

※ 無料Wi-Fiサービスの提供状況については、下記リンクよりご確認ください。 仙台市交通局ウェブサイト「駅構内公衆無線LANサービス」

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	2-2-4	分類	バス	担当課	整備課		戦略	快適なお客さまサービスの提供			年度	R3
取組	利用しやすい環境整備				個別取組	人とまちに優しいバス車両の導入						
目的	交通局が所有する全バス車両をアイドリングストップ装置付きノンステップバス車両とすることで、人にもまちにも優しいバスサービスを提供する。											
内容	高齢者や障害のある方でも乗り降りの負担が少なく、排出ガスによる環境負荷の少ない国の最新の自動車排出ガス規制に適合したアイドリングストップ装置付きノンステップバス車両を計画的に導入し、令和7年度末までに全車両のノンステップ化を行う。											
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7							
予定	アイドリングストップ装置付きノンステップバスの計画的な導入											
実績	25両導入											

【年度計画】

目標と実施方法	アイドリングストップ装置付きノンステップバスを導入する。	数値目標	25両導入する。
---------	------------------------------	------	----------

【年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	計画通り25両を導入し、低床バス比率94.6%となった。	数値目標の達成状況	25両導入し目標を達成した。
課題と改善策					

【備考】

※現在交通局に在籍している車両の紹介は、下記リンクよりご確認ください 仙台市交通局ウェブサイト[市バスの車両]

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	2-2-5	分類	バス	担当課	輸送課		戦略	快適なお客さまサービスの提供		年度	R3
取組	利用しやすい環境整備				個別取組	バス待ち環境の向上					
目的	お客さまに快適なバス待ち環境を提供することで、サービスの向上を図る										
内容	バス停上屋やベンチ、接近表示器(※1)を設置するバス停を拡大する。										
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7						
予定	バス停上屋やベンチを設置										
	接近表示器を設置										
実績	バス停上屋やベンチを設置 接近表示器を設置										

【年度計画】

目標と実施方法	年度毎に各設備の設置目標数を設定し、着実に実行する事で、バス待ち環境の向上を計画的に進めていく。	数値目標	・上屋:8か所/年度(内 広告5か所) ・ベンチ:3か所/年度 ・接近:4か所/年度
---------	--	------	--

【年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	・広告付き上屋の設置が順調に進み、目標数を超える数の上屋を設置できた。	数値目標の達成状況	・上屋:15所/年度(内 広告14か所) ・ベンチ:3か所/年度 ・接近:4か所/年度
課題と改善策					

【備考】

※1「接近表示器」とは、一部のバス停に設置しているバスのリアルタイム運行情報を表示する機器のことです。

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	2-2-6	分類	バス	担当課	整備課	戦略	快適なお客さまサービスの提供	年度	R3
取組	利用しやすい環境整備			個別取組	LED行先表示器の機能向上				
目的	導入から15年以上経過し老朽化による故障も発生しているオレンジ色LED行先表示器について、機能向上を図ることで、視認性を高める。								
内容	より明るく遠くからでも見やすい白色LEDを使用した行先表示器に更新する。								
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7				
予定	・長町(営) 車両更新	・実沢(営)、 七北田(出) 車両更新	・東仙台(営) 車両更新	・川内(営)、 白沢(出) 車両更新	・霞の目(営) 車両更新				
実績	長町営業所 所属車両他 75両の行先 表示器を更新								

【年度計画】

目標と 実施 方法	長町営業所所属バス車両のLED行先表示器を更新する。	数値 目標	75両分の機器を更新する。
-----------------	----------------------------	----------	---------------

【年度評価】

評価	◎	進捗状 況・評価 の説明	計画通り75両分の機器を更新し、行先表示器が白色LEDの 車両割合は16.1%となった。	数値目標 の 達成状況	75両分の機器を更新し、目標を達成し た。
課題と 改善策					

【備考】

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	2-2-7	分類	地下鉄	担当課	施設課、車両課	戦略	快適なお客さまサービスの提供	年度	R3
取組	利用しやすい環境整備			個別取組	南北線車両更新に合わせた利便性向上				
目的	南北線車両更新に合わせて、車椅子使用者やベビーカー利用者等、多様なお客さまの利便性向上を図るとともに、監視カメラの設置を検討する等、車内の安全性向上を図る。								
内容	・車両更新が完了するまでに駅ホームの先端に隙間調整材を設置するとともに、車両床面高さを低くすることで、車椅子使用者がお一人で乗降できる隙間とする。 ・車椅子やベビーカー等でご利用いただけるスペースを1両に1箇所設ける等のお客さまの利便性を高める設備や、監視カメラを設置する等車内の安全性にも配慮した設備を検討、設置する。								
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7				
予定	隙間調整材の設置								
	仕様検討・車両製造・試験			車両導入					
実績	隙間調整材の設置								
	仕様検討								

【年度計画】

目標と実施方法	【隙間調整材の設置】(※1) 当年度発注予定工事について、工事受注者と綿密に協議して工事を進め施工可能な量や、施工上の課題が無いかを見極め、次年度以降の発注計画に反映させる。 【車両】 各製造請負業者との協議を実施し、車両仕様を決定する。	数値目標	【隙間調整材の設置】 南北線長町南駅のホームに隙間調整材の設置を行う。 【車両】 全7契約(車体・台車・主回路・ブレーキ・自動列車制御・低圧電源・空調)の製造請負業者を集めた全体会議を年2回開催する。
---------	---	------	--

【年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	計画通りに実施した。 バリアフリー意見交換では、優先席の二段手すりや、ホームとの段差約3cmのモックアップ体験コーナーを設営し、利便性の向上を確認。また車椅子スペースの配置、車内案内表示器のデザインや色についても確認し、頂いた意見を仕様検討に反映した。	数値目標の達成状況	【隙間調整材の設置】 南北線長町南駅のホームに隙間調整材の設置を行った。 【車両】 ・全体会議を年2回開催し、メーカー間の課題事項の整理、仕様決定までに必要となる情報(図面等)の授受期限の確認を行った。
課題と改善策					

【備考】

※1 南北線ホームと車両の隙間縮小事業は、下記リンクよりご確認ください。 仙台市交通局ウェブサイト「南北線ホームと車両の隙間縮小事業について」

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	2-2-8	分類	地下鉄	担当課	営業課	戦略	快適なお客さまサービスの提供	年度	R3
取組	利用しやすい環境整備			個別取組	地下鉄駅朝ラッシュ時の混雑対策				
目的	地下鉄の車内混雑を平準化することで、お客さまが快適に地下鉄をご利用いただけることを目指す。								
内容	新社会人、新入学生が地下鉄を利用し始める年度初めの時期に合わせて、駅構内や車内での放送や職員の呼びかけによる分散乗車キャンペーン(※1)を実施する。								
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7				
予定	地下鉄分散乗車キャンペーンの実施								
実績	地下鉄分散乗車キャンペーンを実施								

【年度計画】

目標と実施方法	地下鉄の車内混雑を平準化するため、駅構内や車内での放送や職員の呼びかけによる分散乗車キャンペーンを実施する。	数値目標	年2回実施
---------	--	------	-------

【年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	平日朝の通勤通学時間帯の5日間、職員の呼びかけや駅構内・車内放送による分散乗車キャンペーンを実施した。 ・4月12日から16日まで、旭ヶ丘駅及び薬師堂駅で実施 ・10月18日から22日まで、北仙台駅及び連坊駅で実施	数値目標の達成状況	年2回実施し、目標を達成した。
課題と改善策					

【備考】

※1 分散乗車キャンペーンについては、下記リンクよりご確認ください。 仙台市交通局ウェブサイト[地下鉄分散乗車キャンペーンを実施します] ※2 混雑状況の広報については、下記リンクよりご確認ください。 仙台市交通局ウェブサイト[地下鉄混雑状況の公表について(令和3年度)]
--

仙台市交通事業経営計画個別管理・評価シート

【取組み概要】

番号	2-2-9	分類	地下鉄	担当課	電気課	戦略	快適なお客さまサービスの提供	年度	R3
取組	利用しやすい環境整備			個別取組	地下鉄券売機の機能向上の検討				
目的	利用者の要望や技術動向等を踏まえ、地下鉄券売機の利便性向上を図る。								
内容	地下鉄券売機(定期券販売機能あり)の設備更新に合わせ、定期券販売所同様、クレジットカード決済などの機能について導入を検討する。								
年次計画	R3	R4	R5	R6	R7				
予定	導入可否の検討		更新工事						
実績	導入可否の検討								

【年度計画】

目標と実施方法	関係部署と共に、キャッシュレス・クレジットカード決済導入におけるメリットとデメリットを整理する。	数値目標	
---------	--	------	--

【年度評価】

評価	◎	進捗状況・評価の説明	予定通り、関係各課とクレジットカード導入に関して、お客さまの利便性や改修費用・維持管理費用について検討し、メリット、デメリットを整理できた。	数値目標の達成状況	
課題と改善策					

【備考】